



KUMAMOTO GREEN The Weekly Bulletin Rotary-Club

2015-
2016年度
テーマ

- 国際ロータリー 「世界へのプレゼントになろう」
- 地区方針 「ロータリーの活動を通して、新たな気づきを、そして自己の成長へつなげよう」
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーの可能性に挑む」



世界へのプレゼントになろう

R.I.会長 K.R. "ラビ" ラビンドラン

R.I. 2720 地区 ガバナー 野田三郎

熊本グリーンR.C. 会長 大友利行

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：大友 利行 ■幹事：荒木 一之 ■会報担当：長野 義文
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2016年6月20日】

第1220回
2015-2016年度 第40回
【例会】

- 1. 開会・点鐘 18:30
- 2. 食事と交歓



「奉仕の理想」（ロータリーソング）

来訪者紹介 (河島 一夫 会長エレク
宮崎北RC 二宮 昌子 君)

友情の握手

会長スピーチ (河島 一夫 会長エレク

大友会長の代行を頼まれました次期会長の河島です。来月から会長の時間で何か話さないといけないと思っていましたが、早くも本日、話すことになりました。

今月の「ロータリーの友」に規定審議会のレポートが載っていましたので、それを紹介します。今回の規定審議会で大きく変わった点は、入会規定です。その一つは、

「一般に認められた有益な事業や専門職務の所有者、共同経営者(パートナー)、法人役員、支配人のいずれかであること」が全て削除されました。つまり、だれでも入れるということです。そして、入会に際して必要だった入会金も削除されています。入会金を必要としないのです。また、私ども

の会は、月曜日ですが、月曜日は祝日が多いので、年間の例会日数が他のクラブより少ないです。このことは、経費の削減にもなっています。このことから、月曜日が祝日だったら、その週のクラブは開かなくてもいい。という事も付け加えられました。どんどん、ロータリーの壁の高さが低くなってきた感じがします。これらのこと踏まえて、私どものクラブ会員増強にも有利に働くものと思っています。今月の「ロータリーの友」の横書き16ページに書かれていますので、お読みください。ほかに変わった事も書かれてます。

出席報告 (葉 高源 会員)

	・会員総数	22名	出席率	
6月20日	出席免除会員数	1名	42.86%	
	計算上会員数	21名		
	出席会員数	9名		
5月30日	前回の出席会員数	13名	70.00%	
	メークアップ数	1名		
	修正出席会員	14名		
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先				
5/28 熊本グリーンローターアクト 中島三千代 君				

卓話
予定

- 6/27 「夫婦会」(於:キャッスル 11F「トユール・ド・シャトー」)
- 7/4 会長・会長エレクト・副会長・幹事・S.A.A.会計就任挨拶★認証状の引継ぎ
- 7/11 6常任委員長就任挨拶
- 7/18 祝日(例会取り止め)

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぶません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

委員会報告

①「ロータリーの友6月号」の内容説明
報告者：河島 一夫会員

その他の報告

県外來訪者へバナー贈呈及び
ビジターより挨拶
報告者：宮崎北RC 二宮昌子氏



河島一夫副会長より熊本グリーンRCバナーの贈呈の後、二宮氏より挨拶あり



スマイル (山下佳介 会員)

●河島 一夫 君
「大友年度も、あと2回の例会となり、その後から2回目で大友会長が欠席という事で、あわてて私が代行する事になりました。よろしくお願ひします。」
●荒木 一之 君
「今年度の幹事、あまりお役に立てませんでしたが、手伝って頂いた方々に感謝してスマイルします。」

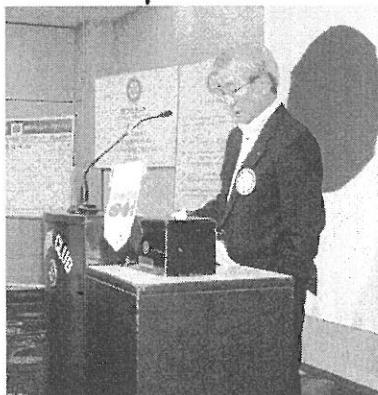
- 山下 佳介 君
「今日は会社の同僚でもあります。宮崎北RCの二宮さんの初県外メーキャップにスマイルします。」
- 十時義七郎 君、栗山 義則 君
葉 高源 君
「当クラブへのメーキャップ来訪者、宮崎北RCの二宮様を歓迎致します。」

3.例会プログラム

「退任挨拶」

- ・S.A.A.仙波 洋八
- ・会計 河野 景治
- ・クラブ管理運営委員長 田中 純司
- ・会員増強委員長 河島 一夫
- ・奉仕プロジェクト委員長 河野 景治
- ・青少年奉仕委員長 山下 佳介
- ・ロータリー財団委員長 栗山 義則

S.A.A. 仙波 洋八



「S.A.A.は簡単にいえば会場監督」と言われ続けてきました。ロータリーの歴史と伝統を守って威厳のある例会を司ることが任務ということでしょう。でもせっかく集

まって来ているのだから、少し楽しく出来ないものかと思って「SAAは演出家であってもらいたい」といくつかの場所で話したり思いをめぐらせたりしてきました。従って今年はその実演の場所にしたいと考えて取り組んで来ましたが、結論から言えばダメでした。私の能力不足を痛感し、皆さんに申し訳無く思っています。来年度SAAの田中純司会員は、会長から管理運営委員長(親睦担当長)などご多忙の1年であったと思いますが、引き続いてよろしくお願い致します。



会計 河野 景治



今年度も、クラブ協議会での活動報告でお知らせの通り、活動方針・目標そして実施内容についても、会員数の減少に応じた収入予算の縮小はあったものの、会員の皆様の会費入金の協力のもと、会計業務としては、順調に行えた事と存じます。なお、事業支出においては年間計画の事業予算を十分に消化できていない部分もあったかと存じます。良い意味での100%予算消化で事業も十分にやれたとなりますと、なお良い決算になったかと存じます。この一年間、本当に皆様にお世話になり感謝申し上げる次第です。次年度も引き続きクラブ会計の役務を承っております。よろしくご協力のほど、お願ひ申し上げます。

クラブ管理運営委員長 田中 純司



今年度は、山下隆夫会員の突然の退会で、急遽、クラブ管理運営委員長を務めさせていただきました。準備不足のまま1年間を過ごしたことを反省しています。また、大友会長・荒木幹事に於かれましては、1年間大変お疲れ様でした。

会員の減少と出席率の低下でクラブ管理運営の運営がなかなかうまくいかなかつたように思います。担当者不在が時々あり、管理運営委員会以外の会員にお手伝いいただきました。お手伝いいただいた会員の皆様には感謝いたします。

年間プログラムでは、例年は年度当初に1年分のプログラムを計画してからのスタートでしたが、今年度は期間ごとに計画を立てていました。卓話依頼等に追われ、担当者だけに負担がかかりすぎたように思われます。仙波会員には、大変お世話になりました。

親睦では、4月からは親睦を兼ねて誕生日を移動して開催しています。始めたばかりですので定着できるよう多数の参加をお願いします。「ゴルフ同好会」「ほろ二カ会」も盛況に行えました。

出席に関しては、今年度の現段階における出席率は、ホーム・修正とも昨年度とほぼ同じでしたが、85%以上のファンアーレは1回のみで、メークアップをもう少し頑張っていただけたと、ファンアーレも多く聴けたのではないかと思いました。

スマイルですが、会員の減少と出席率の低下の割には頑張っていただけたと思います。あと一回ですが、皆様のご協力をお願いします。

受付は、担当は決めていますが、実質は葉会員と新入会員の中島会員、福島会員で受付を行っていただきました。大変お世話になりました。

クラブ管理運営委員会の皆様、1年間ありがとうございました。改めまして、皆様のご協力にお礼申し上げます。

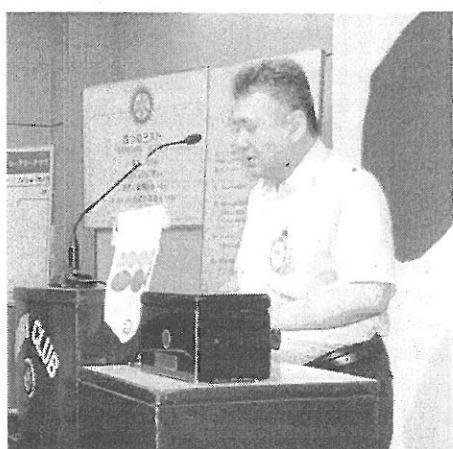
次年度の仙波管理運営委員長には、よろしくお願いいたします。

会員増強委員長 河島 一夫



本年は、7月当初にい2名の退会者がでて、一人も入会者がいなかつたので2名減となった。一人も入会者がなかつたのは、残念だった。私の力不足と会員のもうひと力が必要だった。退会者が2名以上出なかつたのは幸いだが、近年、年間数回か一回も出てこられない会員が増えたように思う。この方々も退会者の一步手前に位置しているようで、何とか例会に出てきてほしいものである。次年度は、会長職で、増強委員長の大友会員と共に会員を一人でも多く入れたいものである。皆さんのご協力を一重にお願いする。

奉仕プロジェクト委員長 河野 景治



今年度も、クラブ協議会での活動報告でお知らせの通り、活動方針・目標そして実施内容についても、会員の皆様の協力のもと、各々の事業を行えた事に感謝申し上げます。

実施事業としては

- ①熊本市トライアスロン協会主催の「第12回 スーパースプリント・アクアスロン大会」
- ②ホタル保護育成支援
- ③農業委員会に活動支援
- ④「だいちゃんを救う会」

等がおこなわれました。

震災(熊本地震)の影響で、4月中旬以降の行事(ホタル支援に伴う鑑賞親睦事業、職場訪問等)が実施できませんでした。別途、乳児心臓移植支援「だいちゃんを救う会」事業については、全国で6月21日現在:約2億9,000万円、残り3,000万円と相成っており、達成できる見込みではないでしょうか。お知らせ申し上げます。この一年間、種々の事業において本当に皆様にはお世話になりました。感謝申し上げる次第です。ありがとうございました。



青少年奉仕委員長 山下 佳介



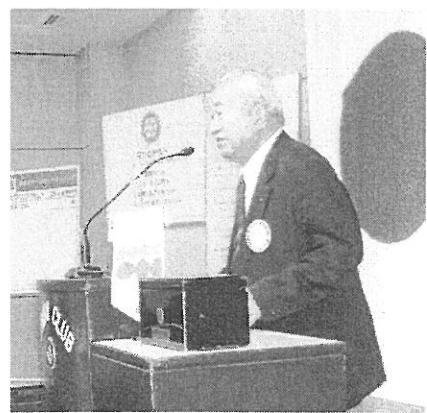
今年度の主要目標は会員増強とロータリアンの例会参加を掲げて参りました。会員増強では2名の新入会員を迎える事が出来ました、次年度は会員10名を目指して頂きたいと思います。

ロータリアンの例会参加は大友会長には沢山参加頂きましたが一度も参加出来なかつた会員が殆どだったような結果でした。次年度は会員全員が一度はアクト例会に参加して頂くとともに充実した例会になると思いますので宜しくお願ひ致します。

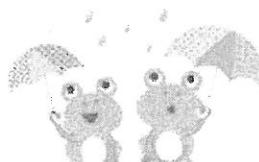
最後に私の息子・山下大樹が次年度アクト会長を務める事になりましたのでまだアクト入会2年目の未熟者ですが重ねて宜しくお願ひ致します。



ロータリー財団委員長 栗山 義則



今年度はロータリー財団活動に関しましてご協力を頂きありがとうございます。次年度も引き続き委員長を務める事になっておりますのでよろしくお願ひ致します。



4.閉会・点鐘